

まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や
楽しい話題、イベントなどの身近な
情報をお待ちしています。

▷ 問い合わせ 広報情報係
(☎ 223・3569)

みんなが楽しみにしている伝統行事です

5月8日 山鹿小学校 浜運動会

晴天の中、117回目を迎えた浜運動会が行われました。
旗表旗を先頭に鼓笛演奏と「旗表旗受領の歌」を合唱
しながら2コースに分かれて行進し、沿道からは地域の
皆さんが手を振って応援していました。赤組も白組も砂
浜での競技に果敢に挑み、元気に頑張りました。名物の
1年生の大相撲は、昨年から尻相撲となり、力や技では
なく、タイミングを制した人が勝利を手にしていました。



四輪駆動車を横付けキャンプ！芦屋のキャンプ場最高！

4月29日～5月1日 芦屋海浜公園

四輪駆動車を愛用している人が集ってキャンプを楽しむイベントが、芦屋
海浜公園であり、3日間で延べ500人の参加がありました。主催した惣川
賢さん（遠賀町）は、「ここは海が近く、マリナテラスあしやで風呂にも入
れるので人気のスポットです。車の横にテントを張り、波の音を聞きながら
癒しの時間を家族や友人らと楽しむことができます。今回は、ウクライナの人道支援に役立ててもらおうと、参加者
が車の部品を持ち寄ってチャリティーオークションを開催しました。売り上げは、14万1700円にもなりました。
芦屋町の公園を利用させてもらったので、町を通じて日本
赤十字社に寄附してもらいました」と話していました。





いつまでもお元気で

満 100 歳の誕生日、おめでとうございます

木原弘子さん（大字芦屋）が満 100 歳を迎え、町からお祝い状などが贈られました。木原さんは高校教師の夫と結婚し、八幡で生活をしていましたが、後に芦屋町に引っ越してきました。花や野菜を作ったり、農協主催の旅行が好きでよく参加したりしたそうです。書道の先生だった父親の影響もあり、特に熱心に行っていたのは書道。自書の「日々之好日」という書を今も部屋に掛けています。また、日常の感じたことを俳句にし、奥深い俳句の世界を楽しんで過しているそうです。

茶会のゆったりとした時間がしあわせです

5月3日～5日 芦屋釜の里 開園記念茶会

初日は小笠原流のお点前^{てまえ}で煎茶の茶会が行われました。極上の緑茶である玉露^{ぎょくろ}を味わえる茶会です。茶は2杯飲みますが、間に茶菓子^{ちやうし}を楽しみます。「香のほのかな香り、季節の風景にあった掛け軸や花も、その瞬間、その場を楽しむためのものなんです」と茶席を担当した小林君枝さん。福岡市から小旅行で訪れたという中村さん一家は、「美しい風景を見ながらおいしい煎茶を楽しめました」と話してくれました。



ふるさと Wish に芦屋町が出るよ～♪

5月17日 ポスター撮影

KBC 九州朝日放送のふるさと Wish の「芦屋町特集」が7月4日頃から1週間、放送されます。それに先立ち、テレビ・ラジオ番組告知用のポスター撮影が芦屋海浜公園で行われました。撮影当日は五月晴れに恵まれ、美しい砂浜と海と空がリゾート感を発揮しました。モデルとして登場したのは、朝の情報番組「アサデス。」でお天気アシスタントをしている池松美湖さん。「芦屋町は気持ちいいですね」とにこやかに話していました。放送をお楽しみに。

介護とあなたを繋ぐ

5月14日 介護サービス利用者の作品と施設の活動展

介護サービス利用者の施設での活動を見てもらおう、また、介護している人の支援のために認知症家族の会あしや主催のイベントが中央公民館で開催されました。メイン会場では、介護施設利用者の作品展示があり、日頃施設で作成しているカラフルな手芸品^{はいかい}などが並びました。また、講演会では「ほめることで、認知症の人の徘徊行動なども減ります。家族目線ではなく本人目線でサポートすることが大事です」と話がありました。

